



藤田さん(大分市)最高賞

国内最大級のピアノコンクール



B級で金賞を受賞した藤田唯仁さん

【大分】8月に開かれた国内最大級のピアノコンクール「レティナ・ピアノコンペティション全国大会」(全日本ピアノ指導者協会主催)のB級(小学4年以下)で、大分大付属小3年の藤田唯仁さん(9)が最高賞の金賞(受賞者4人)に輝いた。「今まで頑張ってきた成果が出てうれしかった」と笑顔で振り返った。

全国大会は8月17〜21日、参加した。藤田さんは眞字に東京都で開催。B級には、選、九州地区本選を通過し、予選を含め約6600人が、初めて全国大会に出場。パ

「世界で活躍できる演奏家に」

「小ブレイク」へ長調BWV927」など4曲を演奏した。

1歳からリトミック(音楽に合わせて体を動かし、表現力を養う教育)を始め、伴奏をしているピアノに興味を持った。4歳から大分市内の教室で学び、現在は別府市内の教室で腕を磨く。毎日3〜6時間ほどピアノに向かい、練習中は「どうやったらうまくなるのか」を念頭に取り組み、弾けた時の達成感がモチベーションになっていっている。

母親の味佳さん(35)は「新しいことを体験するのが好きな子なので、難しい曲に挑戦しながら力を付けているようです」と話す。

2019年の同全国大会特級グランプリなど国内外のコンクールで受賞を重ねているピアノリスト亀井聖矢のファンで、味佳さんとコンサートに行くことも。

「将来は亀井さんのように世界で活躍できるピアニストになりたい。そのためにも、もっと自分の気持ちを抑けられる演奏ができるように成長したい」と話している。(大江謙一)

〔問①〕 藤田さんは国内最大級のピアノコンクールのB級(4年生以下)で最高賞の金賞を受賞しました。同級には予選を含め全国から何人が参加しましたか。

6600人

〔問②〕 藤田さんは毎日ピアノを何時間練習しますか。

3〜6時間

〔問③〕 あなたが熱中していることや好きなことはありますか。またあなたの将来の夢はなんですか。

自由回答